

# B-64 布のちがいによる乾燥速度への影響(回転式電気乾燥機による)

福岡女子大家政 平松園江 中村短大 O佐々木三子子 石原幸子

## 目的

回転式電気乾燥機を合理的に使用するための基礎条件を知るための、晒木綿を使って2・3を報告したが、さらに綿ネルを加え、素材のちがい、初期含水量の影響などについて検討することとした。

## 方法

機種はN社NH-550E型熱風乾燥機(回転数50回/分、製作年度47年、機内温度 $65 \pm 5^\circ\text{C}$ )を用い恒温恒湿室中で秤量した。天秤は村上製上皿天秤(240g・感量0.1g)を用いた。脱水条件は前報に準じた。

経過時間毎に出して秤量し、乾燥速度を調べ、一定時間内の一定面積又は一定重量あたりの蒸発量、さらに入ける布の量と質を変え、機内の初期水分量と蒸発量の関係を調べた。

## 結果

2kg・1.5kg・1kgとそれぞれ布重量を変え、ネルと晒の乾燥速度を比較した。晒が乾燥が速く、容器中の布量が多い程両者の差は少なくなる。

ネルと晒は単位面積あたりの蒸発量ではネルが大きく、単位重量では晒が大きい。同一布重量で初期含水量が多いと最初の30分では蒸発量が多い傾向にある。